



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月6日

上場会社名 株式会社 重松製作所
 コード番号 7980 URL <http://www.sts-japan.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 重松 宣雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 坂野 信

TEL 03-6903-7535

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,590	1.9	△164	—	△160	—	△80	—
29年3月期第2四半期	4,506	0.6	△92	—	△87	—	△69	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△11.33	—
29年3月期第2四半期	△9.63	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
30年3月期第2四半期	11,198	—	4,582	—	40.9	644.32
29年3月期	11,275	—	4,622	—	41.0	649.89

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 4,582百万円 29年3月期 4,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	12.00	12.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	0.9	360	455.8	340	397.5	200	103.1	27.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,200,000 株	29年3月期	7,200,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	88,750 株	29年3月期	87,231 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	7,112,432 株	29年3月期2Q	7,173,327 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などにより、緩やかな景気回復の動きが見られるものの、海外における政治経済情勢の不確実性の高まりや、アジアにおける地政学的リスクなど、先行きの不透明感は払拭できない状況にあります。

このような事業環境の中、原子力発電所からの受注が減少したものの、主要顧客である製造業からの受注に加え、各種インフラ整備改修に伴う建設業からの受注が堅調に推移したことなどから、売上高は45億90百万円と前年同四半期比で1.9%の増となりました。

一方、利益面では、引き続き生産効率の向上に努めましたが、各種製品の供給体制強化に伴う諸経費増加等から、売上総利益は前年同四半期比1.8%減の13億49百万円となりました。

また、販売費及び一般管理費は、期初からの営業活動強化による、人件費を中心とした諸経費増加等から、前年同四半期比3.3%増の15億13百万円となりました。

以上の結果、営業損失1億64百万円(前年同四半期は営業損失92百万円)、経常損失1億60百万円(前年同四半期は経常損失87百万円)となりました。また、法人税等の更正による還付金が32百万円あったこと等から、四半期純損失は80百万円(前年同四半期は四半期純損失69百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は111億98百万円となり、前事業年度末に比べて77百万円減少しました。これは、流動資産が棚卸資産は増加したものの、受取手形及び売掛金の減少等により1億57百万円減少、固定資産が償却に伴い有形固定資産が減少したものの、投資有価証券の評価増加等により80百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は66億16百万円となり、前事業年度末に比べて36百万円減少しました。これは流動負債が電子記録債務は減少したものの、短期借入金増加等により1億50百万円増加、固定負債が長期借入金の減少等により1億87百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は45億82百万円となり、前事業年度末に比べて40百万円減少しました。これは四半期純損失、配当金支払いにより利益剰余金が減少したこと等によるものです。

この結果、当第2四半期会計期間末時点での自己資本比率は40.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日に公表しました業績予想につきましては、変更ございません。

今後の業績推移に応じて、修正が必要になった場合には速やかに発表させていただきます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,802	1,301,006
受取手形及び売掛金	2,455,024	1,754,573
電子記録債権	68,922	147,914
商品及び製品	1,511,668	1,984,892
仕掛品	397,824	416,915
原材料及び貯蔵品	762,389	775,744
その他	217,247	226,841
貸倒引当金	△42	△31
流動資産合計	6,765,837	6,607,857
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,467,605	1,429,690
その他	2,190,741	2,109,331
有形固定資産合計	3,658,347	3,539,022
無形固定資産		
投資その他の資産	760,270	955,827
固定資産合計	4,509,816	4,590,312
資産合計	11,275,653	11,198,169
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,909	864,880
電子記録債務	1,936,094	1,537,967
短期借入金	1,100,000	1,600,000
1年内返済予定の長期借入金	651,994	510,000
賞与引当金	170,940	177,173
その他	300,646	371,334
流動負債合計	4,910,584	5,061,355
固定負債		
長期借入金	910,000	700,000
退職給付引当金	269,462	251,381
その他	563,083	603,401
固定負債合計	1,742,545	1,554,783
負債合計	6,653,130	6,616,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,000	570,000
資本剰余金	272,577	272,577
利益剰余金	3,437,895	3,271,993
自己株式	△55,892	△56,904
株主資本合計	4,224,580	4,057,666
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	397,943	524,363
評価・換算差額等合計	397,943	524,363
純資産合計	4,622,523	4,582,030
負債純資産合計	11,275,653	11,198,169

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,506,642	4,590,621
売上原価	3,133,172	3,241,293
売上総利益	1,373,469	1,349,327
販売費及び一般管理費	1,465,738	1,513,519
営業損失(△)	△92,268	△164,192
営業外収益		
受取利息	232	165
受取配当金	7,304	6,690
受取ロイヤリティー	9,392	13,220
その他	14,510	8,444
営業外収益合計	31,440	28,520
営業外費用		
支払利息	11,532	9,305
売上割引	11,152	11,875
その他	3,801	3,593
営業外費用合計	26,486	24,773
経常損失(△)	△87,314	△160,445
特別損失		
固定資産除却損	6,770	71
特別損失合計	6,770	71
税引前四半期純損失(△)	△94,085	△160,516
法人税、住民税及び事業税	3,320	2,925
法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額	—	△32,119
法人税等調整額	△28,306	△50,773
法人税等合計	△24,986	△79,968
四半期純損失(△)	△69,099	△80,548

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。